

市議団市政アンケートに寄せられた要望 [前原・貫井南を中心に]

※■＝一通に記された要望(いつも記されたモノ多数あり)。個人の感想等は除外。

- 不妊治療をしています。毎月の負担が出るので、もう少し手厚い支援がほしい。治療のために会社を休んだりしなければならず、肩身が狭いので、もう少し世の中に不妊治療について知ってほしい。住宅街の細い道でも、車のスピードが速すぎる。
- 避難場所が遠方にあり、たどりつけるか心配。
年金が減少し、社会保険料の支払い・物価の値上がりにより、生活に支障が出ないか心配。
ブロック塀撤去の件、市では調査をいつ行なったのか。倒壊の恐れのある物件について、各家庭に通知されているのか。
- 社会保険料が年々増加し、消費税も増加しているので、給与は多少上昇しても節約した生活をしている。
- 図書館の充実を望む。付近の市に比べて本館など貧弱で図書数も少なく、図書館自体少ない。
- 各種税金や保険料が値上がりするならば、相応の補償をしてほしい。とにかく生活が苦しく、将来が不安
安倍政権は信頼できず、日本に希望が見えない。
小金井市のゴミ処理(ゴミ袋)が高すぎる。
- 神奈川県藤沢市では、今回のコロナ感染予防対策として、消毒用除菌用に「次亜鉛素酸水」を各家庭に無料で配布しているようす。国は布マスク2枚などと言っているが、せめて小金井市は真に有効な、市民のためになる対策を実行していただきたい。
- 自宅マンションの横の横断歩道に歩行者用の信号機がなく、車が車道の信号だけを見て通過していきことが多い。歩行者が危険なうえ、車同士の接触事故も見ることがある。
- 現況のインフラで普通に生活している人のために、もうお金は使わなくてもよいのでは。“普通”から取りこぼされている人たちのために、お金を使ってほしい。高齢者、保育園、障害者施設等に人手が集まるようにしてほしい。手が足りないと、きめの細かい手だてがとれず、幸せな暮らしが営めない。
小金井市は支援学校卒業後の施設の数やバリエーションが少なすぎる。
学校施設での洋式トイレや温水洗浄便座を望む。全校無線LAN、GIGA構想の先取りを。
- 野川・七軒家コースを利用するが、たまに置いていかれる。次は30分待たなければならない。20分おきにしてもらいたい。これから老人が増えるでしょうが、ますますココバスの役割が大きくなると思う。
- ゴミ袋が裂ける。裂けないようにしてほしい。
- 武蔵小金井駅北口整備、今昔。田舎だった町がだいぶ発展している。小金井は取り残されている。北口は閑古鳥が鳴いている。夜は真っ暗。なんとかしてほしい。ショッピングモールみたいなビルを建てて、おいしいものが食べられる店を誘致したり、人気の店を入れたり、みんなが集まりやすい場所をつくる。桜以外のなにかアピールできる、なにかを考えてアピール。他県から小金井にたくさん来てもらう。
- 遺族年金暮らしになった。住民税は非課税だが、固定資産税・都市計画税がとても重くのかかってくる
持ち家は売却して賃貸に移れとういことか。なにか考慮していただきたい。
武蔵小金井駅南口のビル風が強すぎる。対策できないものか。
- カーブミラーが割れたままになっている場所がいくつかある。危険。
- 集会所の管理人手当は他の市より莫大に多い。これから避難所として利用することが多くなってくると思う。利用方法を考えべき(集会所は必要ない)。会館・センターとして市民に利用させてほしい。
集会所のあり方。市に8つも必要なのか。会館・センターにして利用を考えてほしい。三楽集会所の老人

利用xx(判読できず)は、ほとんど空いている。立派な建物なのに。

市議が多数いるのに、小金井市のなかをもっと見てほしい。他市がやったから小金井市も、ではなく。三楽集会所をもっと子どもたちが利用できるように。

いま、市で行なっているサブスタップ養成の事業(介護福祉課)は中途半端。税金を使って行なうレベルの事業ではない。他市の友だちに話したら、笑うよりほかないと言われた。

コミュニティバスの見直しだって、机の上の仕事。業者にアンケート・調査等を丸投げ。棚に置いておく書類を作成しただけ。東町の乗り継ぎも200円かかるので、実際には利用していない。

三楽集会所のガス湯沸器、誰も利用しなくても夜9時頃まで口火をつけている。使用者も湯沸器は利用しない。一定の温度を保って点けばなし。10年も前から言っているが直らない。家庭で一日中、口火を点けているのか。他市ではクーラーさえ、3月・4月・5月・6月は使用しない。事務所で管理しているから。

敬老会の件。場所を学校を借りてやる意味があるのか。記念品を他市の人ももらいにきて、小金井市はお金持ちと言っていた。公民館(センター)単位でやってはどうか。

■30年前に60歳で定年になり、42年間働いた。公務員だったので一定の年金はあるが、年金がこれ以上減ると赤字になり、貯金もたくさんあるわけではないので、ちょっと心配をしている。赤字にならない生活がしたい。医療と介護料だけは増やさないでほしい。

■老人2人の生活。病気はあるが、元気にしている。もし、これから動くことができなくなった時に、希望する介護サービスや施設を利用させてもらえるのが不安。

■今回の休校・休園で困る人がどのくらいいるか、きちんと調査をして、今後の感染症対策や災害対策などに活用してほしい。那須塩原市などでは、休校前に自由登校期間を設け、登校希望の有無のアンケート調査をしている。

幼保無償化は助かっているが、一番得をしているのは正社員の共働きで保育園に入れた人なのだろうと思うと、不公平感がある。無償化より、子どもに関わる職業の人の待遇向上や業務改善などの負担減に予算をつけてほしかった。

■医療費抑制のためにも、車を手放した高齢者が元気に外に出られるように、路線バス、コミュニティバスの充実を望む。

ごみ処理問題/日野の施設は30年。今から先のことを考えておいてもらいたい。

駅周辺の風害/無計画に高層ビルを建てたツケ。昔みたいに雨の日でも傘を持たずに歩けるアーケードがほしい。

■道路のデコボコ整備をぜひ。工事をしてても一部だけ、半分だけで、家の前の道がデコボコです。街路灯もほしい。障害児がいることで制限されること(例えば延長保育ができない等)がないように、仕組みをつくってほしい。

3歳以下の障害児を保育園に入れるためには自分で各園に聞いて交渉してと言われた。行政としての対応ではないと思った。欲しい情報は同じはずなので、市の方でとりまとめて情報提供すべきだと思う(保育所の案内に載っている障害児受け入れの欄は古い情報のような気がする)。障害児がいても健常児を育てている家庭と同じよう生活する権利があると思う(復職等)。

■高齢者支援、介護支援などの手続きが面倒で大変。もっと簡単な方法で受けれる制度にしてほしい。親の世話をするうえで、仕事をしながらだとなかなか精神的にも負担・不安がある。

■早く3・4・11号線をつなげてほしい。道が狭い町は先進的な街と言えない。自宅前の道が抜け道になって

いるのが解消されるとよい。

元西友とその周りが駅ホームから見ると汚い。早く再開発して、地価をあげてほしい。

医療費助成は15歳まで所得制限なしで助成してほしい。

学童保育の日曜開所、朝7時からの開所を希望。学童というよりは、川崎市の「わくわく」のように自由に遊べる屋内施設をつくってほしい。学童は係とか役員とか面倒で参加したくない。学童の子と学童に入っていない子が遊べないことに不満。

学校が古すぎて残念。中庭が汚い(南小学校)。

放課後の居場所としての児童館が近くにない。

■リサイクルかばん、靴の回収曜日・時間が決められていて働いている者は持参できず、ごみになってしまう。

南側の坂下に体育館やプールがない。西友のあとがずっと空店になっている。

■市税、都民税が高すぎる。小金井市の都市計画道路はいらぬ。おもいきった子育て支援をしないと格差が広がるばかり。

■住宅地の中の街灯が少ない。とくに野川を境に東八道路までの前原町地域。

月極め自転車の駐輪場が駅前にもかかわらず少なすぎる。

■前原坂上交差点で歩行者として信号待ちをしていると、下水(汚水)の匂いがする。もしかすると雑排水(雨水)と下水が間違った経路でつながっているのではないか。調査し、改善を。

■大地震後の対策(トイレ・インフラ・ゴミ等)など、防災対策をしてほしい。国民健康保険税が高すぎる。

■小金井市は子どもの数が多いと感じた。シングルマザーの手当てにお金を使用したほうがよいと思う。

■東八道路までココバスが走るようにしてほしい。前原坂(道路)が混むのを、一日も早く解消してほしい。私立の学校に通っている子どもの家庭にも、もう少し援助があればと思う。

■国民健康保険税が高い。無料の健診の数が少ない。ごみ袋がすぐ破れるのに高い。北口が不潔。

■弱者に対する負担が増えている。小金井市の社会保険料が他市より高い。高額な費用がかかる庁舎は見直すべき。ごみは引き続き減量に取り組むべき。

■近隣自治体に比べて特徴がない。小金井市ってこういう街という「もの」や「人」がほしい。

■日野市が受け入れてくれる期間が終わったときの準備はすすんでいるのか。ココバスは減らさないで。都市計画道路は必要ない。いまある道のセンターラインを引き直せばよい。

■私道の整備に補助を出してほしい。

■ココバスの運転手の態度が悪い。

■小金井市の保健所のxxとxxの態度が非常に悪い。新型コロナで市民は心配しているのだから、そういう人を配置しないでほしい。給料ドロボーにしか見えない。

東京都は3・4・11号線に関して、放漫な態度で市民を苦しめるのではなく、もう少し人間性を磨いて出直してほしい。行政は自民党政治に屈伏するのではなく、市民の味方になっていただきたい。オリンピックのようなハコモノ政治は、人を不幸にする。

■昨年の豪雨時の市の対応の改善を(防災無線をはじめ情報が届かない)。

国保税が高すぎる。各健診を無料にし、内容の充実を。早期発見で医療費削減につながる。

図書館本館を建て替え、蔵書の拡充を。

大型スーパー頼みでは市の活性化が阻害され、高齢者の買い物難民を生み出す。

市の財政が厳しいから仕方ないと諦めている市民が多い。駅前のような大開発より市民がくらしやすいと

という視点で、行政が町歩きしてみてもどうか。

- 近くに商店がなくなってきた。大型店への買い物は、いまは車や自転車などで行けるが、これからは不安市の南部には社会教育施設が少ない。建設の計画、建設の実施を。
- 障害者の雇用の推進。リース庁舎の早期移転。ココバスの増発を。
- 新築の家ができたところ等、カーブミラーが必要なところ多し。自転車のルールが悪すぎる。ヘッドホンをつけているなど。
- 野川・七軒家循環に必ず乗れるように。
現在、坂上交差点などに渋滞はない。小金井街道も同じ。貴重なハケの自然を壊す理由はまったくない。
- 公園内に道路などいらない。世の中、緑を増やすどころか、野川公園を整備してしまうのではないかと心配。道路をつくるくらいなら、もっと他に税金を使ってほしい。
身体障害者だが（腎臓移植者）、身体が悪くならないという理由で障害者年金が変わってしまい、年金収入が少なくなっている。薬代、通院などが上がる一方。介護保険料が高すぎる。
- 歩道の幅が狭くて危ない。とくに自転車と歩行者の問題で。
- 武蔵野公園、野川を縦断する都市計画道路の強行に反対します。
椅子に座って読書ができる、より良い図書館ができるとよいと思う。他市の立派な施設と比較してしまうので。
駅周辺の整備も必要だと思うが、小金井市という狭い街でありながら、老人にはコンビニ（いままであった店が廃業）が遠かったり、バス停までの距離がかなりあって不便を感じている。商店の出店などに市政の介入は不可なのだろうか。ココバスのルートを増やすなどは考えられないだろうか。
- 連雀通りを境として、坂下のエリアは公共施設も商業施設も遠く不便と、昔から聞いている。ココバス含めて対策を。
- 町内会は高齢化。アパートや貸家の人は町会に入ってなく、災害などの時の地域の連携がどれほどとれるのか不安。
- 関西から仕事の都合で小金井市へ転居して38年。緑が多く、とてもくらしやすい街。しかしこの38年で、ひいきの小売店（魚屋・豆腐屋・八百屋・そば屋など）が次々と閉店。個人商店（書店）が生き残れない街は将来が案じられる。「個人情報保護」も両刃の剣。表札を掲げない一軒家が増えたこと、うそ寒く思う。
- 災害弱者への対策。例えば独り暮らし高齢者や障害者を支援するネットワークの構築、十分な避難所準備など、できているのかどうか。検証が必要。
- 栗山公園プールを利用して、週一回アクアビクスをしている。コーチの指導のもと健康増進を目指しているが、プールの使用料が2コース・2時間で5,000円かかるので、人数が減るとやりくりが大変になる。介護予防の意義もあるので、使用料を軽減していただくとありがたい。屋根付きの駐輪場の設置も検討していただきたい。
- 前原町の寺子屋下の竹藪の通り。中途半端な舗装で危ない。アスファルトで整備してほしい。

第二弾 / 4月18日現在